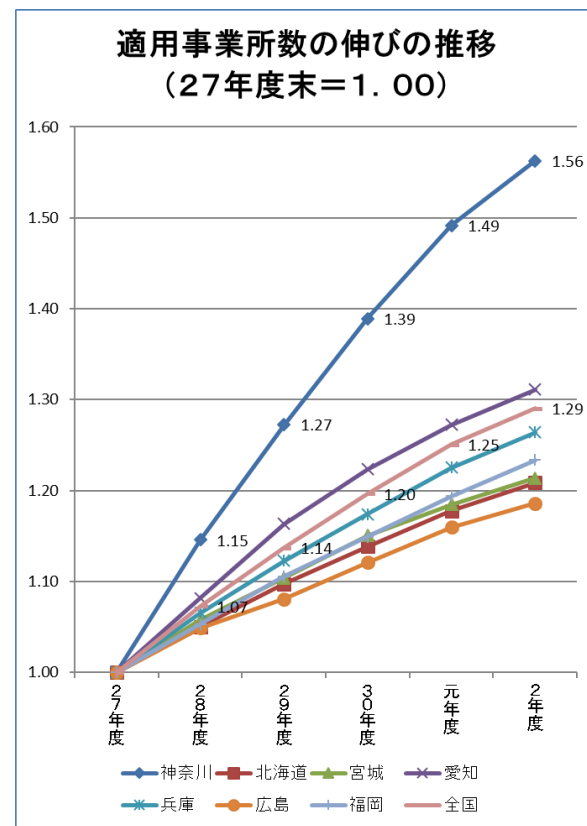
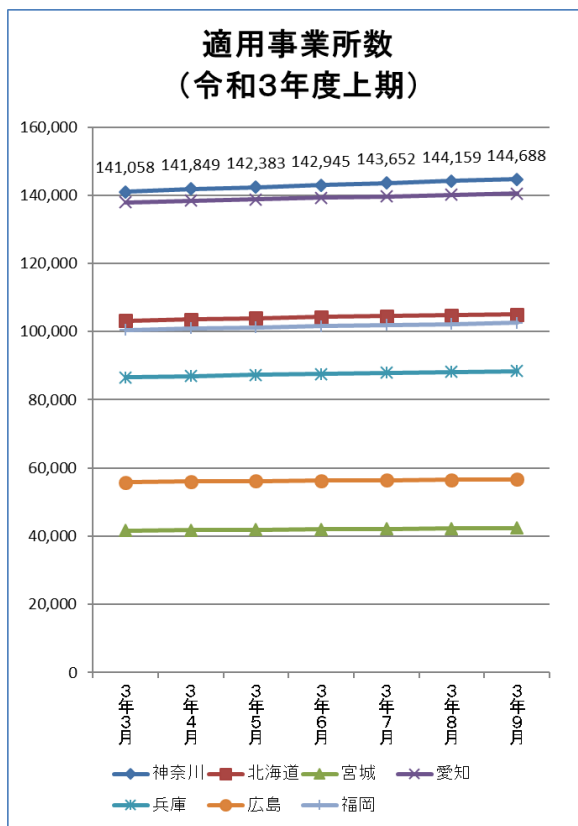
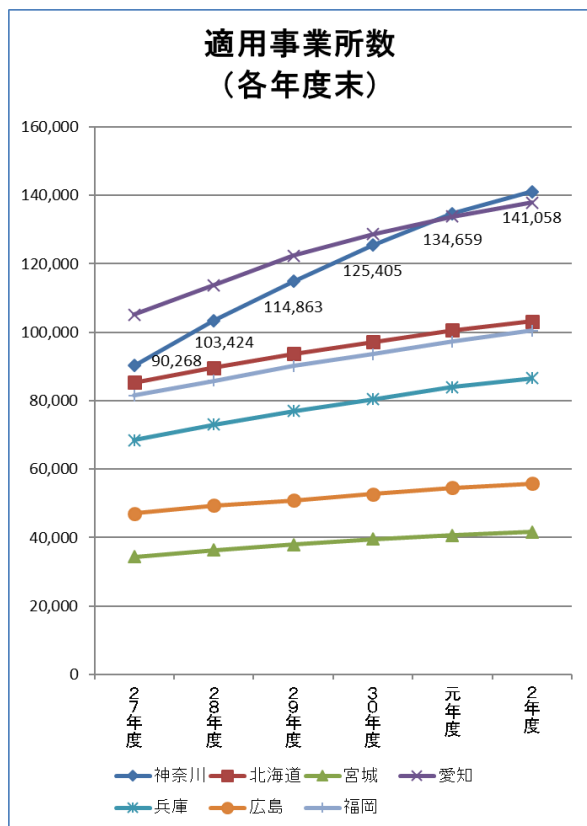


# 神奈川支部の概況と主な取り組み (令和3年度)

# 1. 適用等

## (1) 適用事業所数

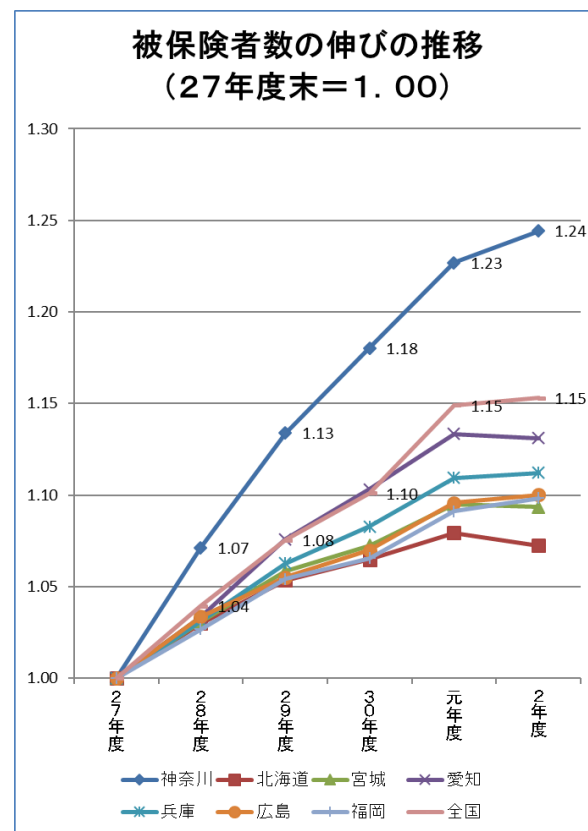
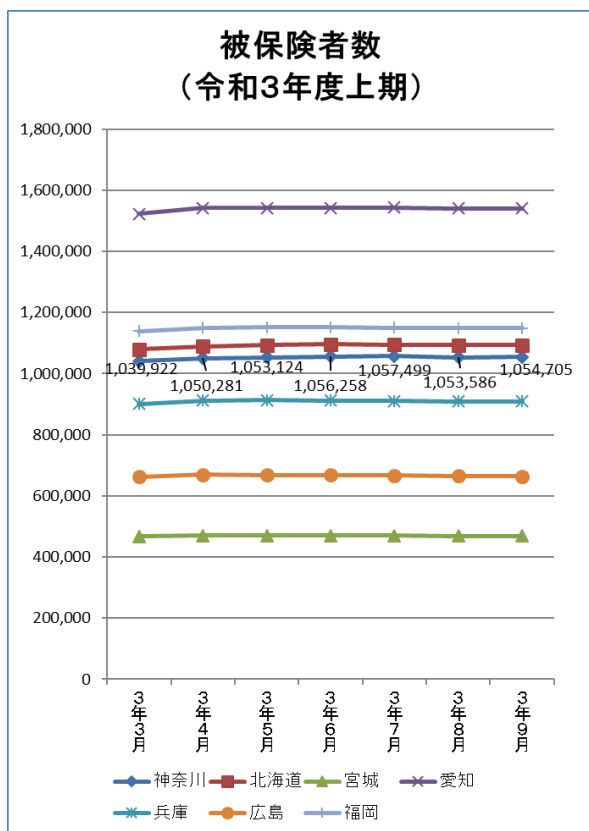
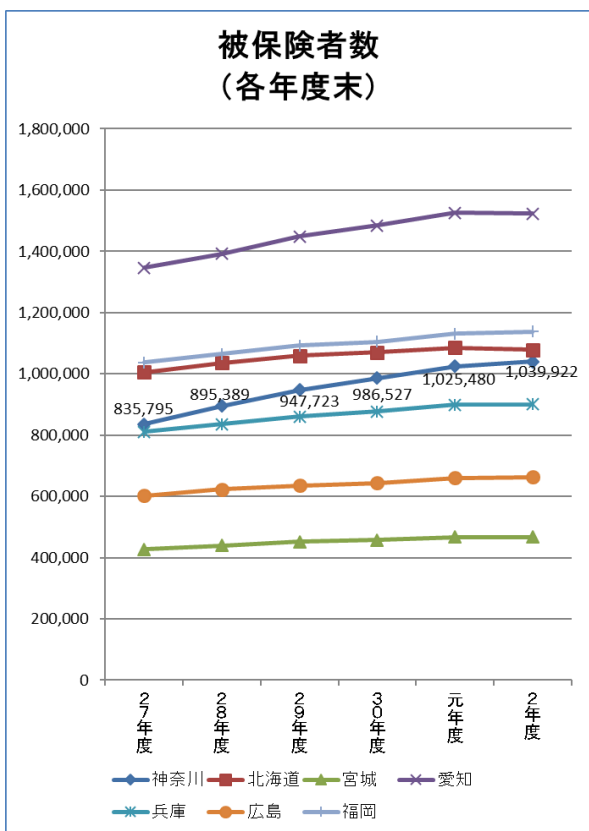
- ・令和3年9月末の神奈川支部の事業所数は145千事業所で東京・大阪支部に次いで3番目。
- ・令和3年度上期における事業所増加数3,630人は東京・大阪支部に次いで3番目。
- ・平成27年度から令和2年度までの伸びは1.56倍で、全支部中2番目の伸び。



# 1. 適用等

## (2) 被保険者数

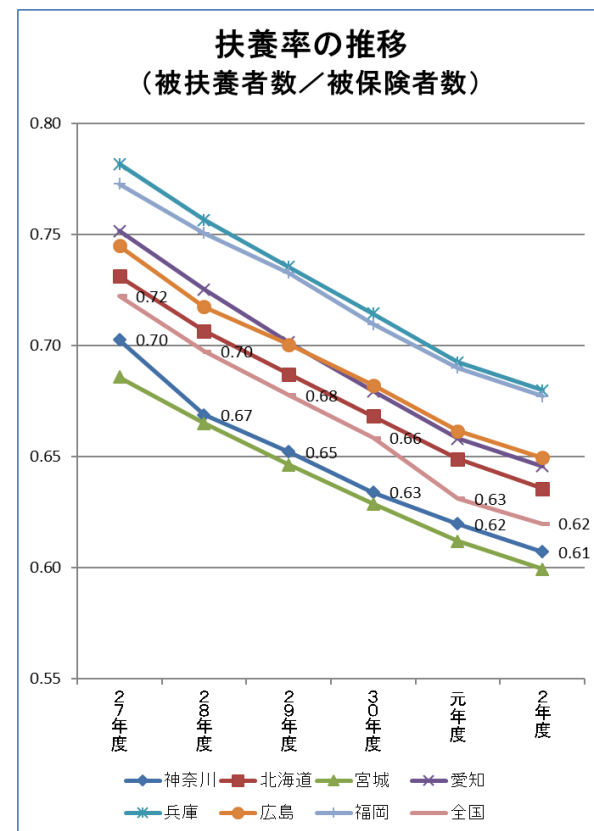
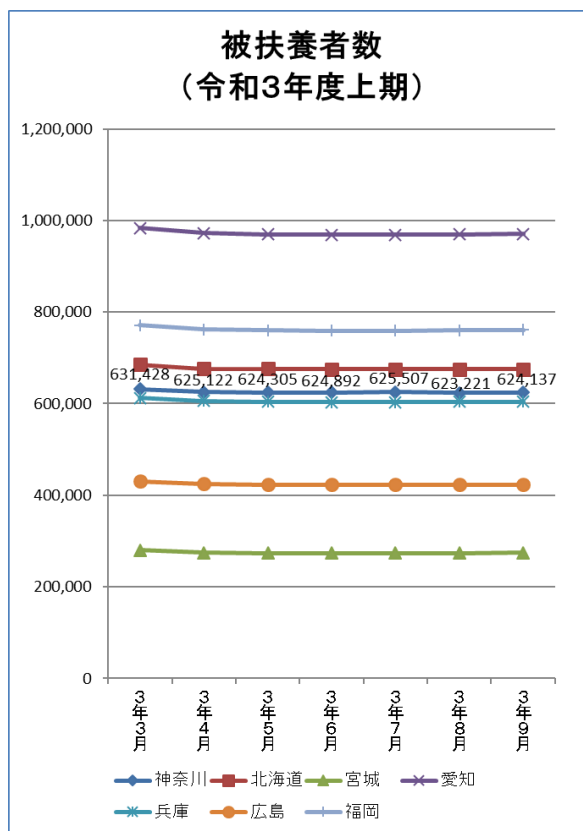
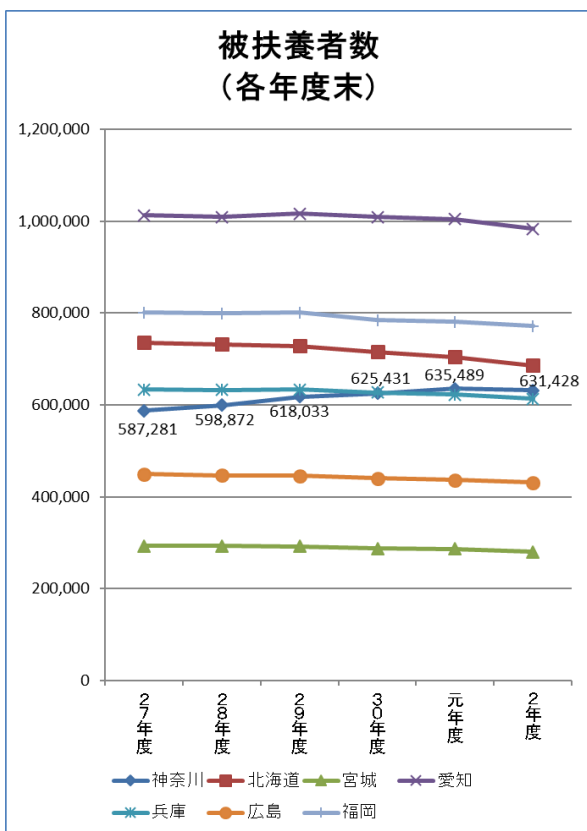
- ・令和3年9月末の神奈川支部の被保険者数は1,055千人で47支部中6番目。
- ・令和3年度上期における神奈川支部の被保険者増加数14,783人は47支部中4番目。
- ・平成27年度から令和2年度までの伸びは1.24倍で、全支部中4番目の伸び。



# 1. 適用等

## (3) 被扶養者数・扶養率

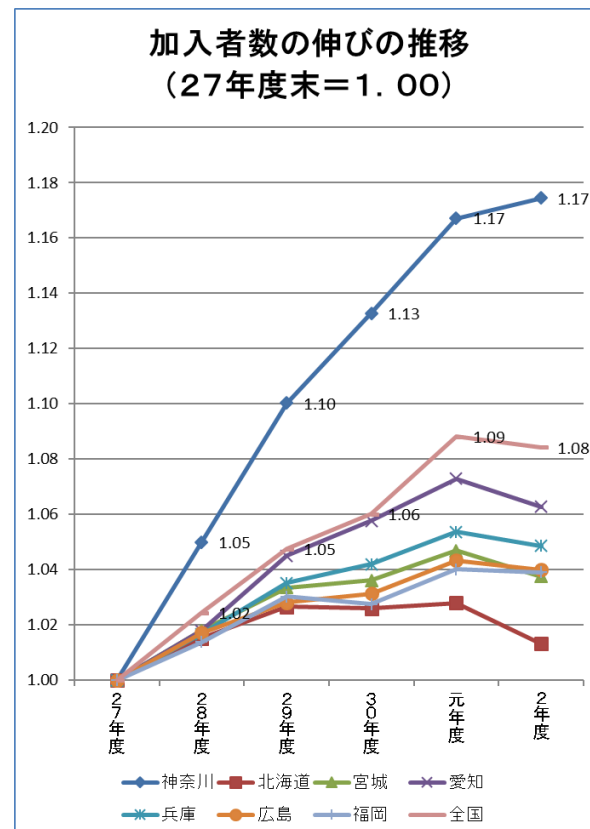
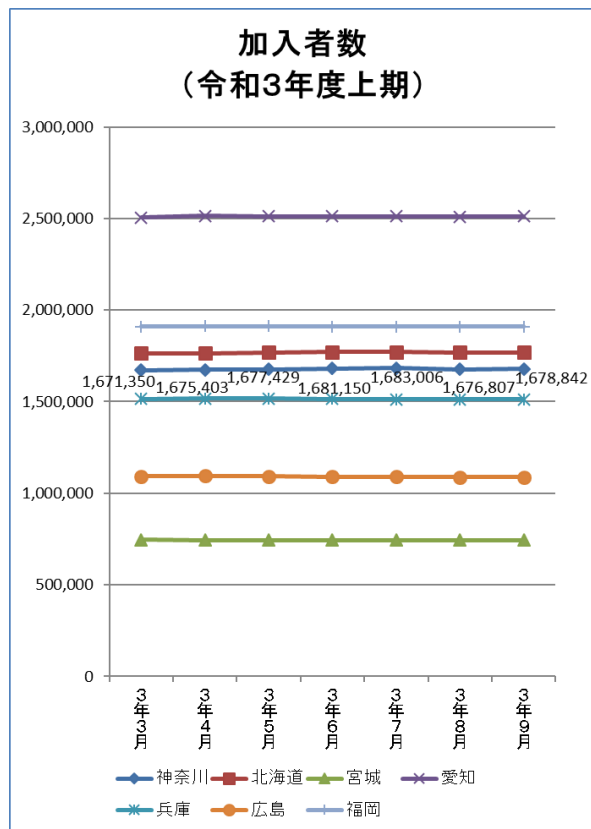
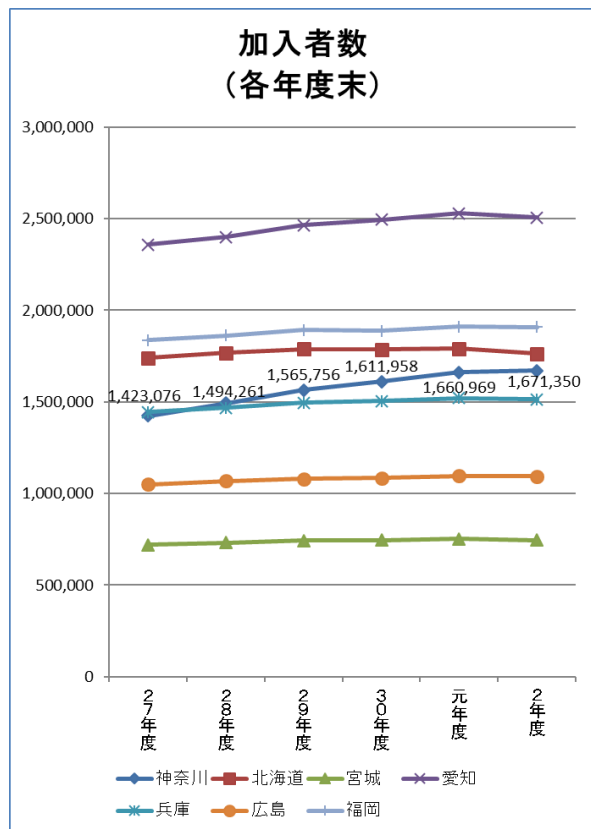
- ・平成27年度以降の神奈川支部の被扶養者数は増加傾向にあったが、令和2年度は若干の減少に転じた。
- ・令和3年度上期においても神奈川支部の被扶養者数は7,291人減少した。
- ・神奈川支部の扶養率は、平成30年度までは全国平均を約0.03下回って推移していたが、令和元年度以降、全国平均との差は約0.01と縮まった。



# 1. 適用等

## (4) 加入者数

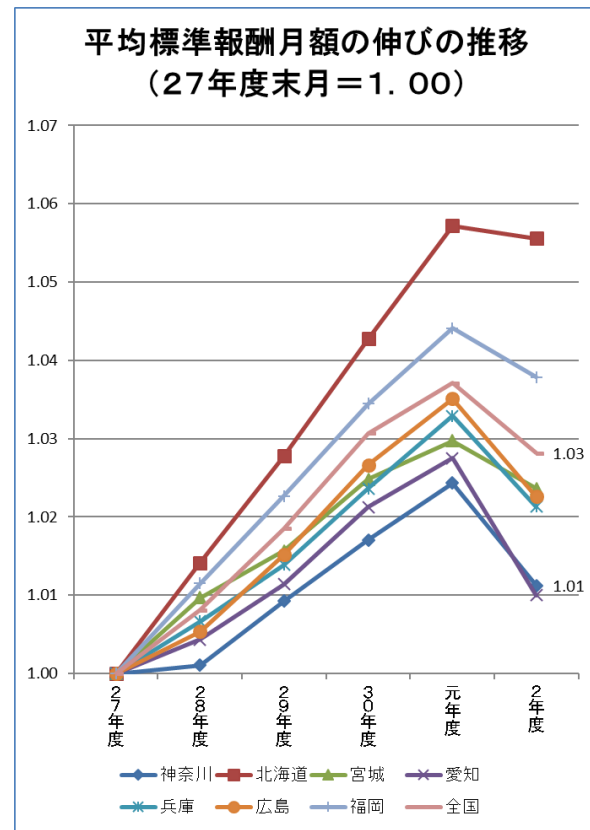
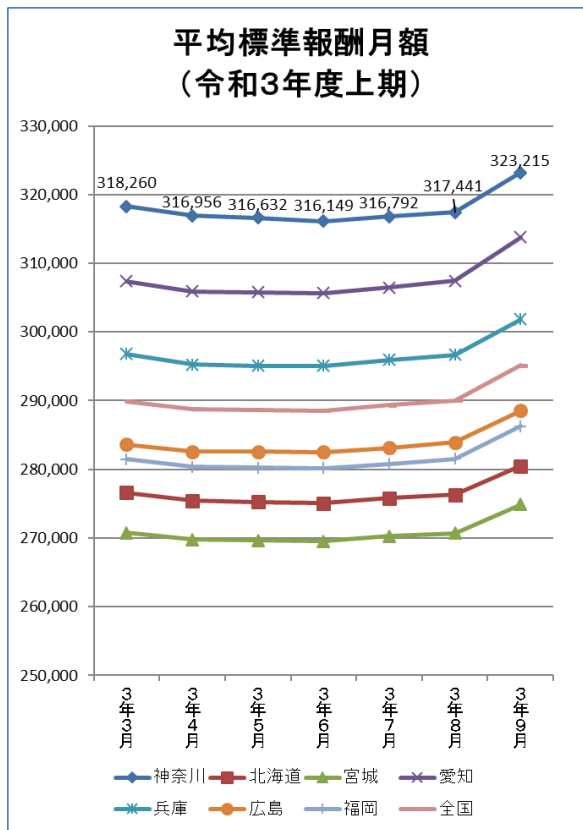
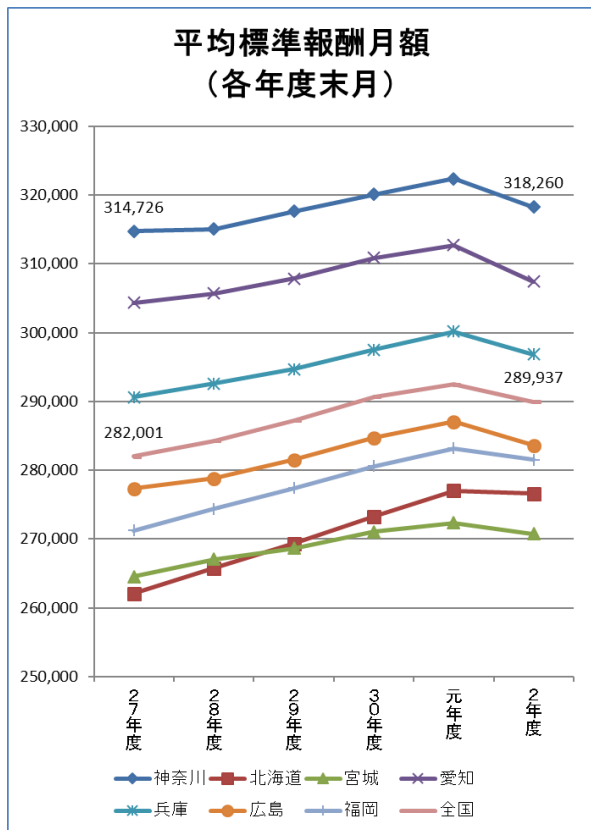
- ・神奈川支部の加入者数は、令和元年度から令和2年度に増加率が大幅に鈍化したがる、加入者数が減少する支部が増えた中で、神奈川支部の加入者数は引き続き増加し、令和3年度上期も7,492人増加した。
- ・平成27年度から令和2年度までの伸びは1.17倍で、全支部中4番目の伸び。



# 1. 適用等

## (5) 平均標準報酬月額

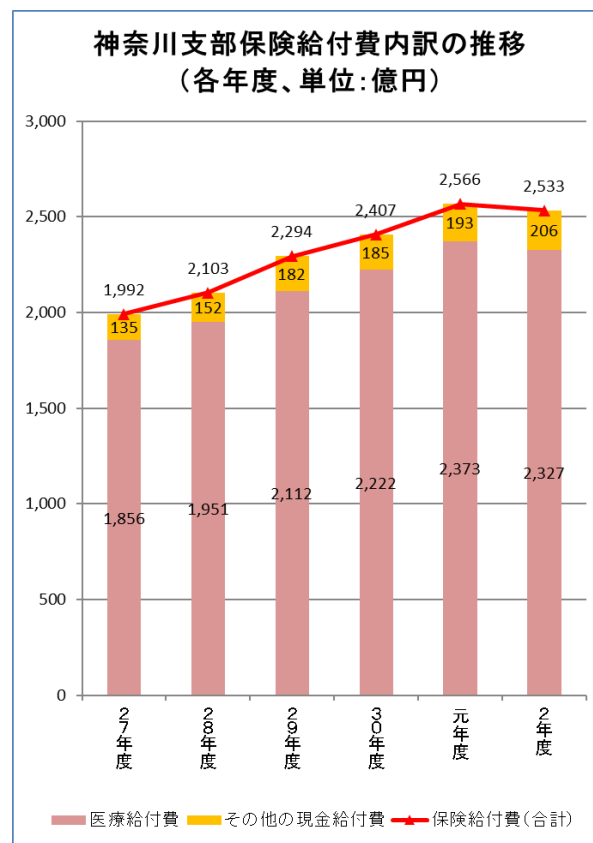
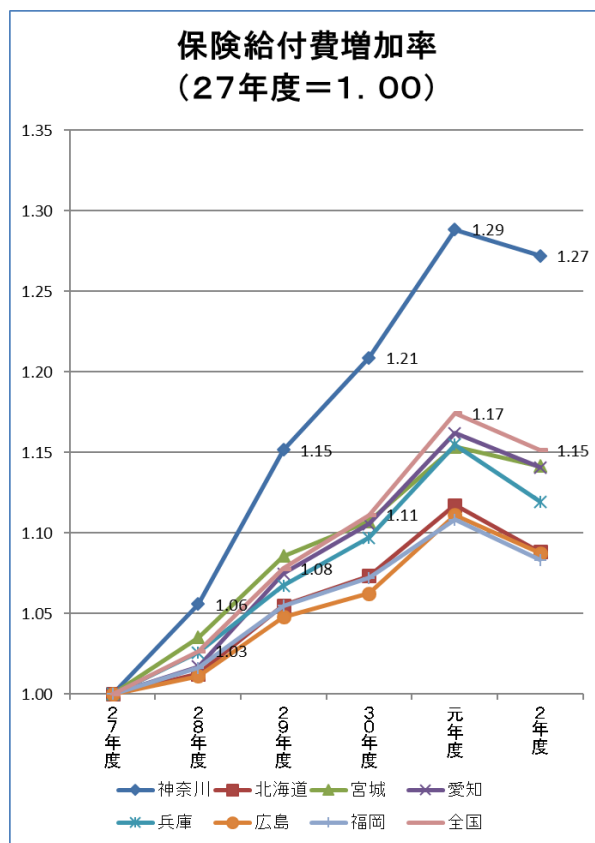
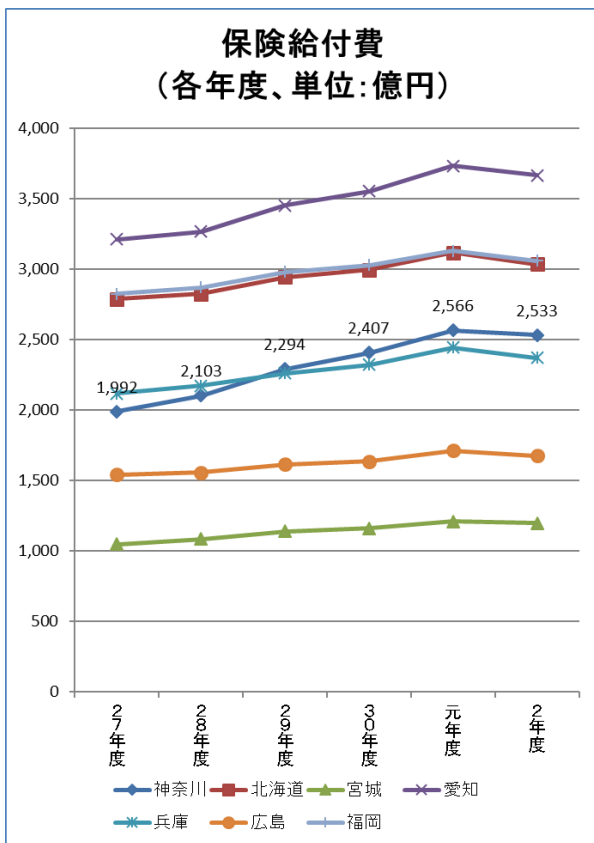
- 平均標準報酬月額は、令和2年度末は新型コロナウイルスの影響により全国的に減少していたが、令和3年度上期においては上昇傾向にある(神奈川支部の平均標準報酬月額は令和3年度上期に4,955円増加)。
- 神奈川支部の被保険者の平均標準報酬月額は、全国平均を約3万円(約10%)上回って推移。
- 令和元年度中に東京支部の平均標準報酬月額を上回り、以降、令和3年9月末まで全支部中1番目を維持。



## 2. 給付等

### (1) 保険給付費(医療給付費+その他の現金給付費)

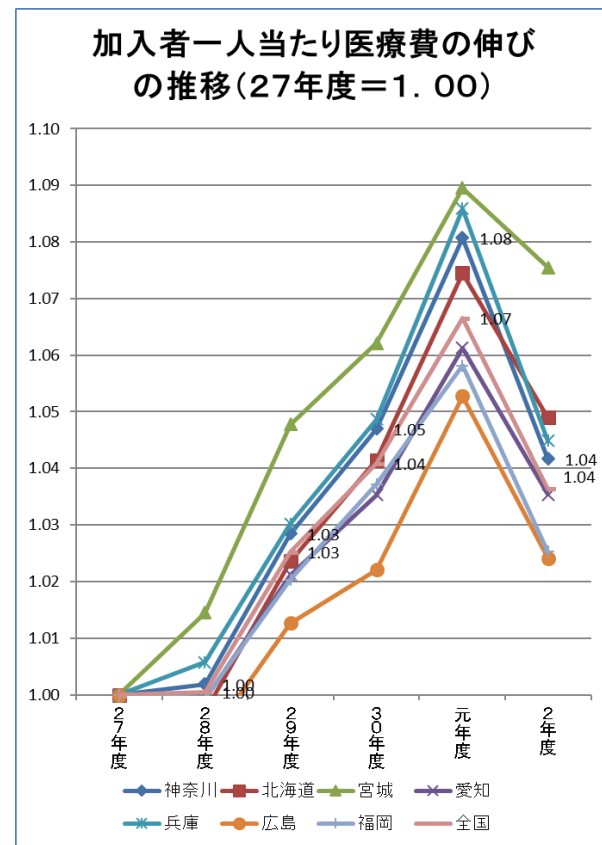
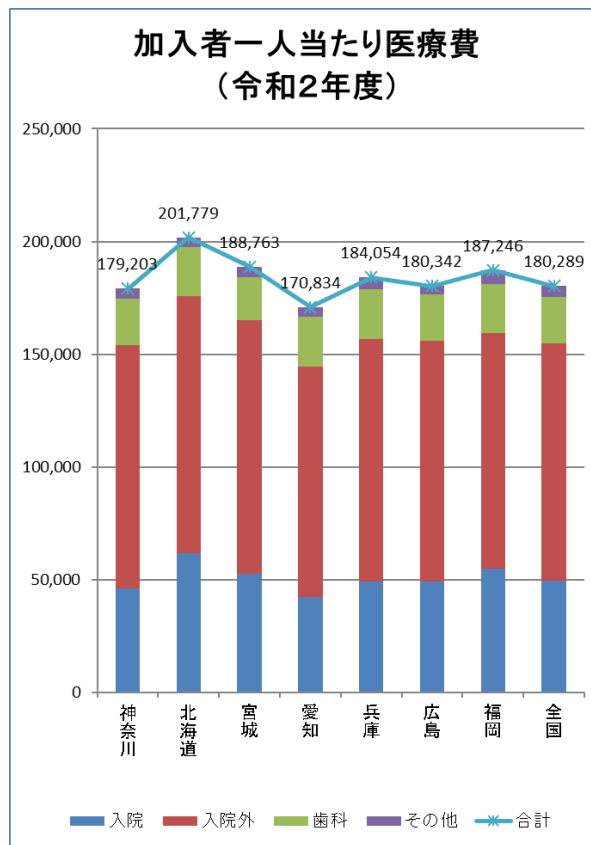
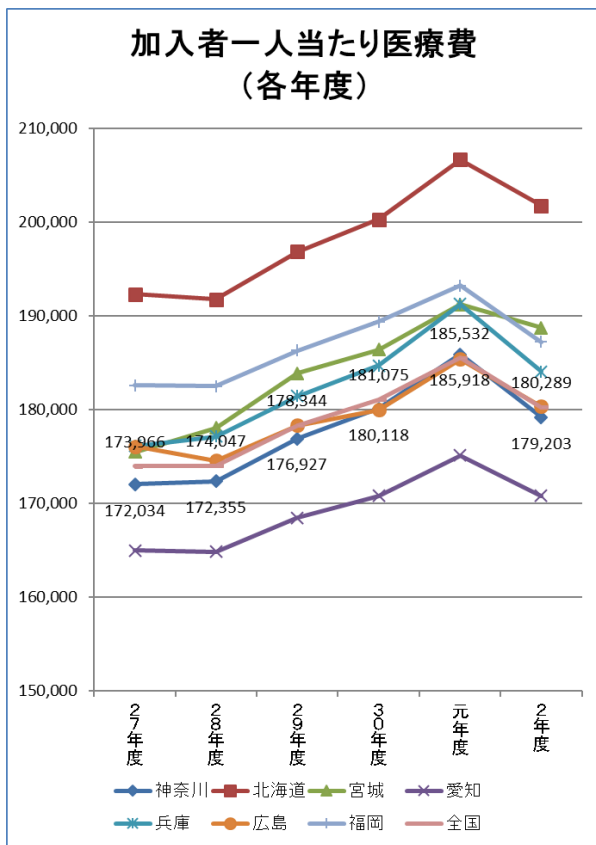
- ・神奈川支部の保険給付費は、加入者の増加もあり全国平均を上回る伸び。
- ・神奈川支部の保険給付費増加率は、他支部と比較しても高い増加率となっている。
- ・保険給付費は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度は全国的に減少に転じた。



## 2. 給付等

### (2) 加入者一人当たり医療費(速報ベース)①

- ・加入者一人当たり医療費は、右肩上がりで増加してきたが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響による受診動向の変化等があり、全国的に医療費が減少(医療費の減少は協会けんぽ発足以来初めて)。
- ・神奈川支部の令和2年度の加入者一人当たり医療費は、179,203円で47支部中、低い方から19番目。
- ・平成27年度から令和2年度までの伸びは全国平均(1.04)と同等。



(出所)①「都道府県別加入者数等の状況、標準報酬等級別・標準賞与額別被保険者の状況」(速報ベース)

②「都道府県別保険給付費・医療費の状況」(速報ベース)

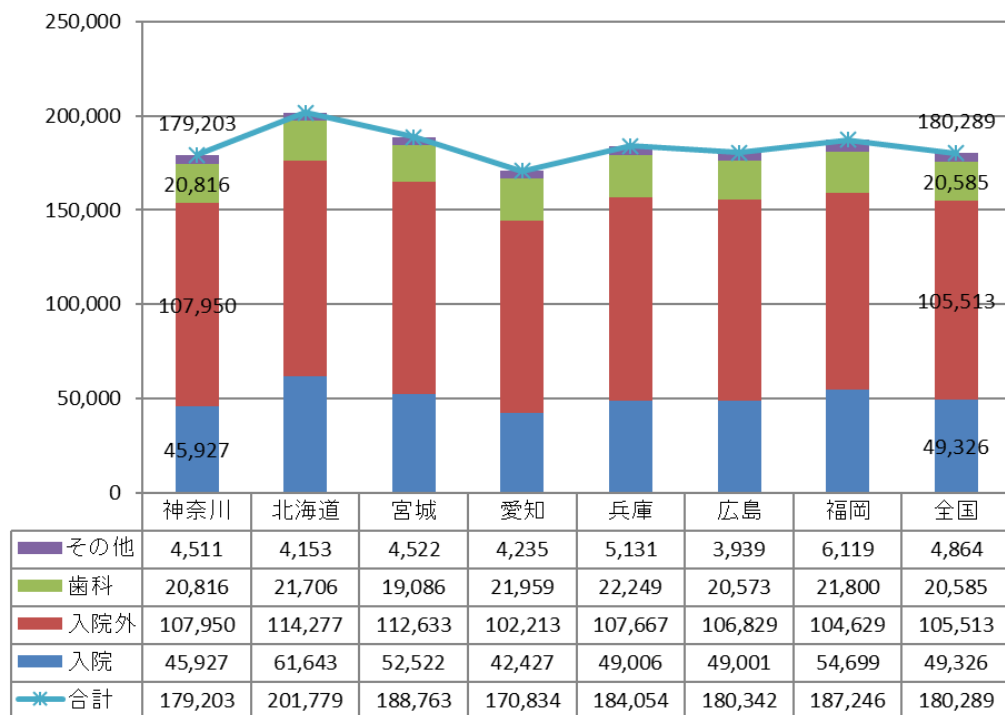


## 2. 給付等

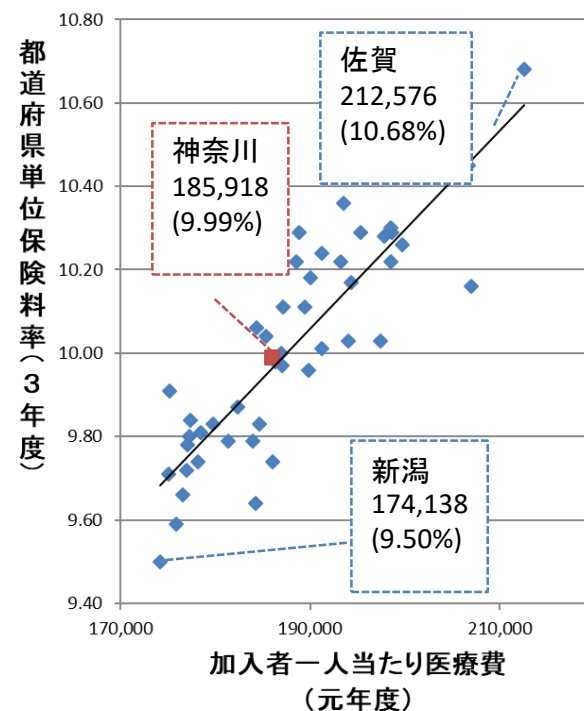
### (2) 加入者一人当たり医療費(速報ベース)②

- ・神奈川支部の令和2年度の加入者一人当たり医療費は全国平均を下回った(低い方から19番目)。内訳を見ると、入院(同7番目)は全国平均を下回っている一方、入院外(同30番目)および歯科(同34番目)は全国平均を上回っている。
- ・支部ごとの加入者一人当たり医療費と保険料率には、強い相関関係がある(相関係数=0.86)。

加入者一人当たり医療費【内訳】  
(令和2年度)



加入者一人当たり医療費と  
保険料率の関係



(出所)①「都道府県別加入者数等の状況、標準報酬等級別・標準賞与額別被保険者の状況」(速報ベース)

②「都道府県別保険給付費・医療費の状況」(速報ベース)

### 3. 神奈川支部の取り組み

## (1) 令和3年度のKPIと達成状況①(今回の評議会まで)

### ①基盤的保険者機能関係

項目	KPI	目標値	実績値(時点)
サービス水準の向上	サービススタンダードの達成状況	100%	100%(8月)
	現金給付等の申請に係る郵送化率	96.5%以上	97.3%(10月)
効果的なレセプト点検の推進	・社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率 ・協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額	・前年度(0.326%)以上 ・前年度(4,507円)以上	・0.369%(10月) ・6,423円(10月)
柔道整復施術療養費等の照会業務の強化	柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合	前年度(1.04%)以下	0.64%(10月)
返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権管理回収業務の推進	日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率	90.59%以上	86.02%(10月)
	返納金債権(資格喪失後受診に係るものに限る。)の回収率	前年度(54.14%)以上	28.02%(10月)
被扶養者資格の再確認の徹底	被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率	92.7%以上	42.9%(11月)

### 3. 神奈川支部の取り組み

## (1) 令和3年度のKPIと達成状況②(今回の評議会まで)

### ②戦略的保険者機能関係

項目	KPI	目標値	実績値(時点)
特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防健診実施率</li> <li>・事業者健診データ取得率</li> <li>・被扶養者の特定健診受診率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・62.5%</li> <li>・5.8%</li> <li>・26.2%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・26.9%(9月) <u>43.0%</u> <small>【進捗率】</small></li> <li>・2.4%(10月) <u>41.3%</u></li> <li>・7.1%(10月) <u>27.1%</u></li> </ul>
特定保健指導の実施率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定保健指導実施率(被保険者)</li> <li>・特定保健指導実施率(被扶養者)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18.2%</li> <li>・25.1%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4.0%(9月) <u>21.4%</u> <small>【進捗率】</small></li> <li>・10.1%(9月) <u>40.2%</u></li> </ul>
重症化予防対策の推進	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合	11.8%以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11.54%(10月)</li> </ul> <small>※四半期毎に本部より提供</small>
コラボヘルスの推進	健康宣言事業所数	700事業所以上	698事業所(12月)
広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解推進	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者の割合	47.3%以上	50.1%(11月)
ジェネリック医薬品の使用促進	ジェネリック医薬品使用割合 (※医科、DPC、調剤、歯科における使用割合)	79.7%以上	79.5%(7月)
地域の医療提供体制等への働きかけや医療保険制度に係る意見発信	地域医療構想調整会議や医療審議会等における医療データ等を活用した効果的な意見発信	意見発信	2件(11月)
費用対効果を踏まえたコスト削減等	一般競争入札に占める一者応札案件の割合	20.0%以下	0%(11月)

### 3. 神奈川支部の取り組み

## (2) KPI達成等に向けた主な取り組み(今回の評議会まで)

項目	主な取り組み(前回評議会以降)
特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上	新規適用事業所への健診案内等のタイムリーな送付 ・5,503件勧奨文書送付(4月～11月) ・5,169件電話勧奨実施(6月～11月) ・事業者健診結果データ取得率向上のため、外部委託機関を活用し、事業主に対する文書及び電話による勧奨を実施(7月～) ・健診機関主催、特定健診未受診者に対する集団健診の広報支援。下期2回案内実施(1回目3機関50会場で実施。2回目5機関61会場で実施。一部の日程で特定保健指導も実施)
重症化予防対策の推進	未治療者に対する委託による電話勧奨 ・一次勧奨対象者10,904件(4月～11月)・二次勧奨対象者3,875件(4月～11月) 糖尿病性腎症重症化予防事業 ・外部委託機関を活用した保健指導の実施(9月～) 【対象地域:横浜市・横須賀市・相模原市(新規)・R4年度川崎市追加予定】
広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進	健康保険委員の委嘱拡大に向けた勧奨(継続実施) ・未委嘱事業所向けに勧奨文書送付 ・健康宣言事業所のうち未委嘱事業所に対し電話勧奨または勧奨DM送付 ・11月末の委嘱者数は 15,356人(前年度末比+3,516人) 協会けんぽメールマガジン会員の募集(継続実施) ・事業所向け郵送物に同封し勧奨 ・11月末の配信数は13,878人(前年度末比+3,434人)

## 適用等(神奈川支部のデータ)

### 令和3年度

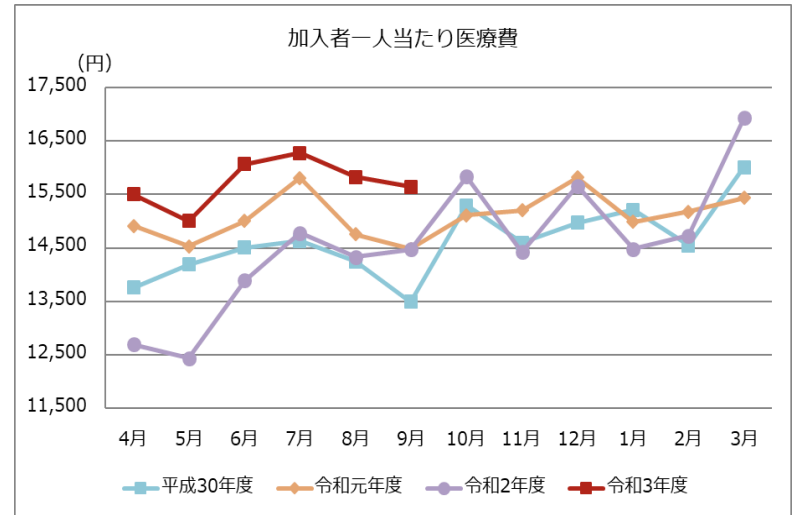
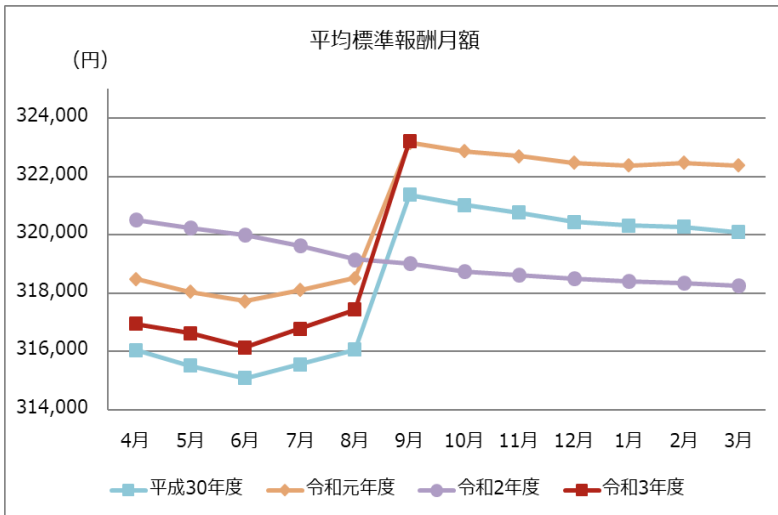
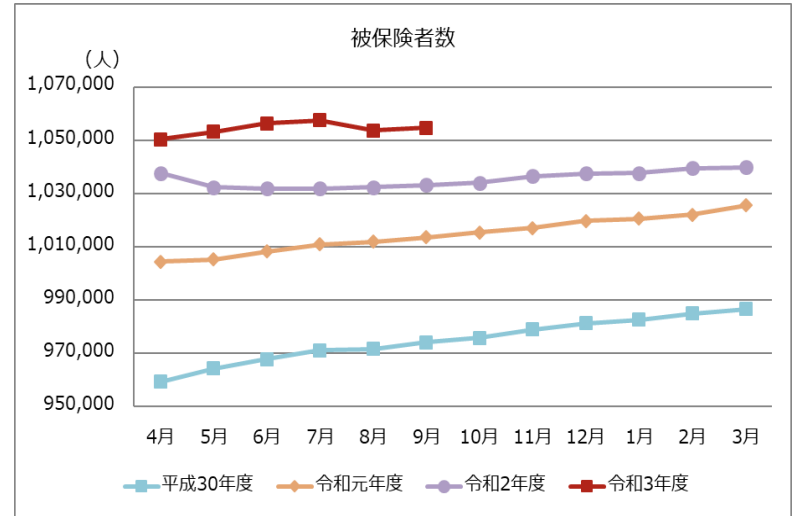
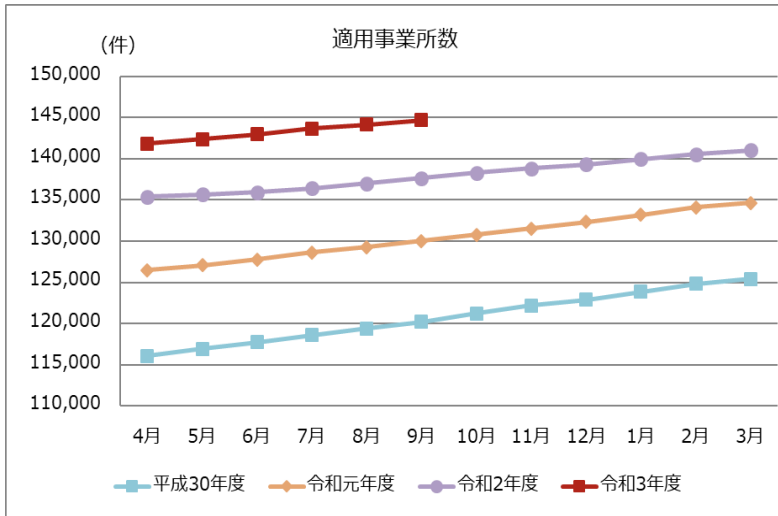
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
適用事業所数	141,849	142,383	142,945	143,652	144,159	144,688							
被保険者数	1,050,281	1,053,124	1,056,258	1,057,499	1,053,586	1,054,705							
被扶養者数	625,122	624,305	624,892	625,507	623,221	624,137							
平均標準報酬月額	316,956	316,632	316,149	316,792	317,441	323,215							
加入者一人当たり 医療費(円)	15,503	15,001	16,069	16,275	15,829	15,646							

### 年度推移

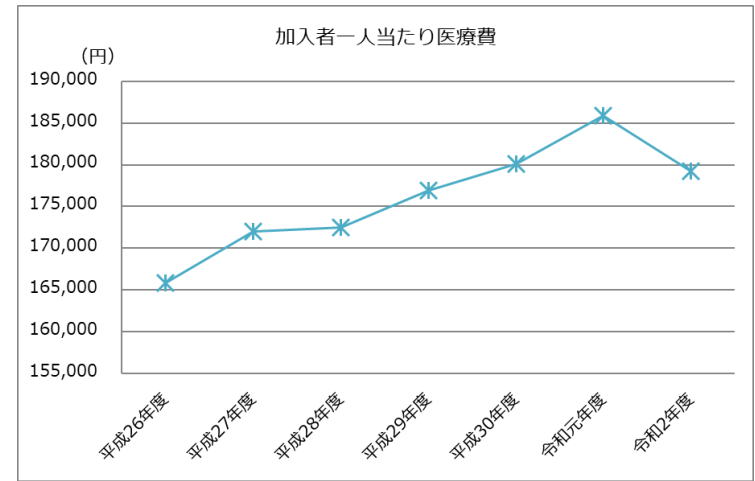
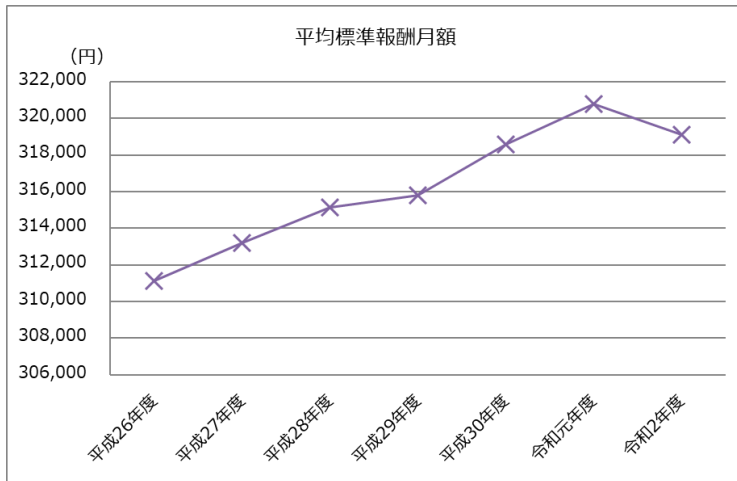
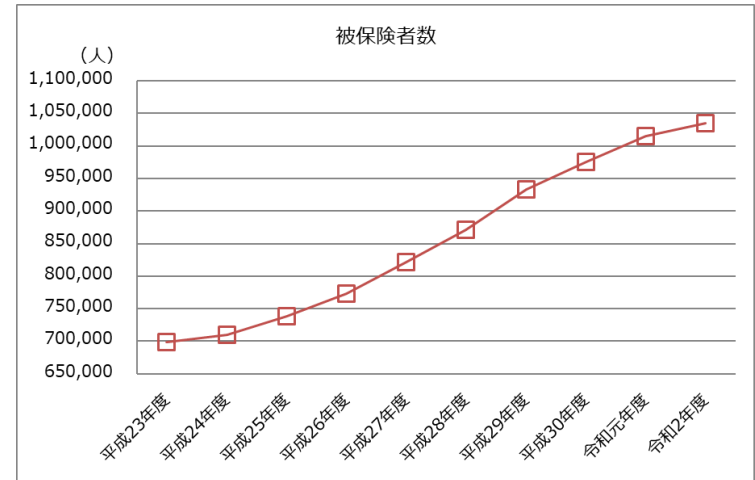
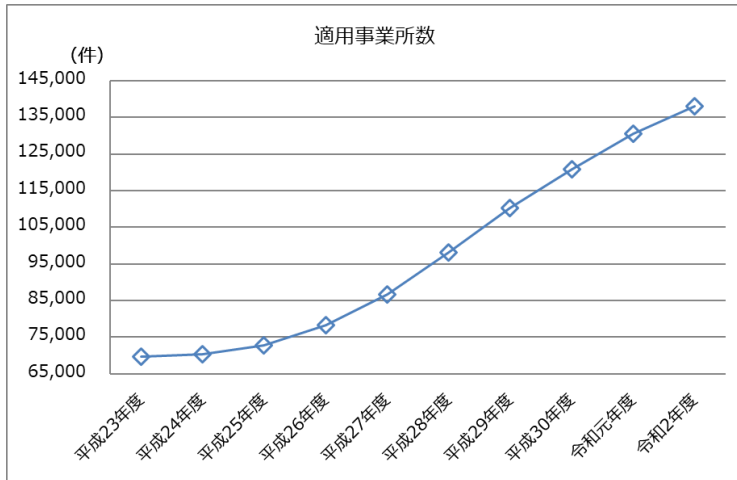
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
適用事業所数	66,798	68,564	69,007	69,629	70,255	72,875	78,266	86,728	98,067	110,240	120,780	130,493	138,009
被保険者数	673,150	682,517	693,688	698,376	710,443	738,734	773,698	821,240	871,044	933,464	974,875	1,014,568	1,035,392
被扶養者数	494,788	501,136	516,429	515,958	520,645	535,112	553,336	575,159	587,970	608,257	618,551	627,637	629,503
平均標準報酬月額	—	—	—	309,169	308,798	309,189	311,097	313,173	315,149	315,762	318,552	320,791	319,127
加入者一人当たり 医療費(円)	—	—	—	159,309	160,804	163,080	165,784	172,034	172,458	176,927	180,118	185,897	179,205

※平成20年度から22年度までは年度末時点、平成23年度以降は年度平均

# 神奈川支部 適用の状況(月別)



# 神奈川支部 適用の状況(年度別)



# 給付等(神奈川支部のデータ)

令和3年度

(千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
現物給付	20,288,850	19,761,682	21,197,380	21,503,415	20,864,207	20,661,476						
現金給付	2,032,468	1,992,922	2,281,058	2,017,743	2,000,178	2,482,562						
入院時食事・生活療養費 (差額支給)	26		53	4	52	7						
療養費	273,646	237,108	312,709	226,499	273,290	276,180						
移送費												
高額医療費	134,190	115,758	136,919	116,797	121,578	109,353						
傷病手当金	1,025,059	953,593	1,049,285	978,129	1,058,761	1,149,447						
埋葬料	7,210	5,950	7,900	5,983	6,950	6,690						
出産育児一時金	397,808	446,464	512,552	486,816	270,497	693,312						
出産手当金	194,529	234,050	261,640	203,515	269,050	247,572						

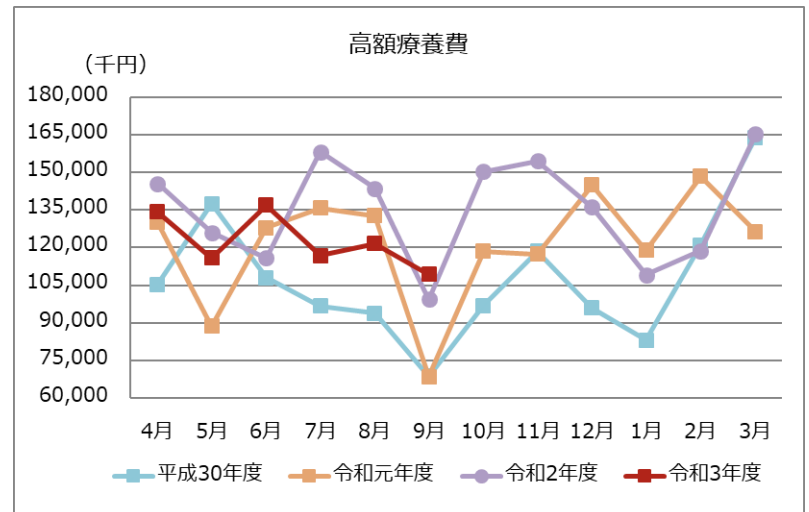
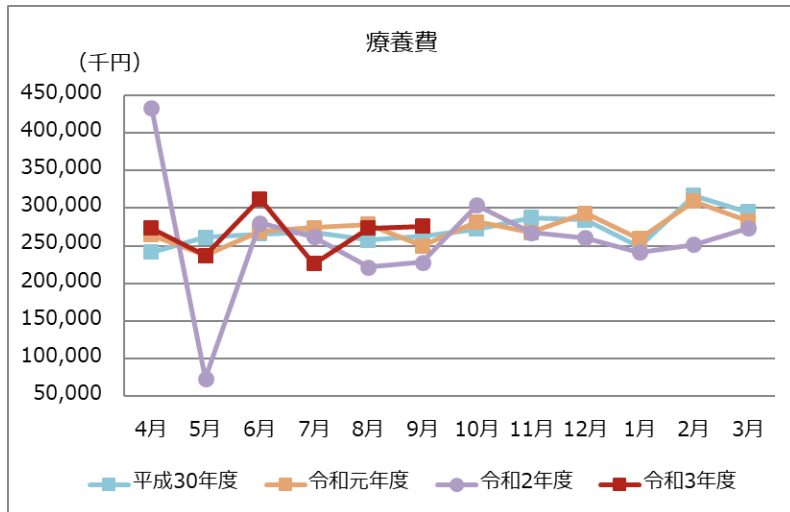
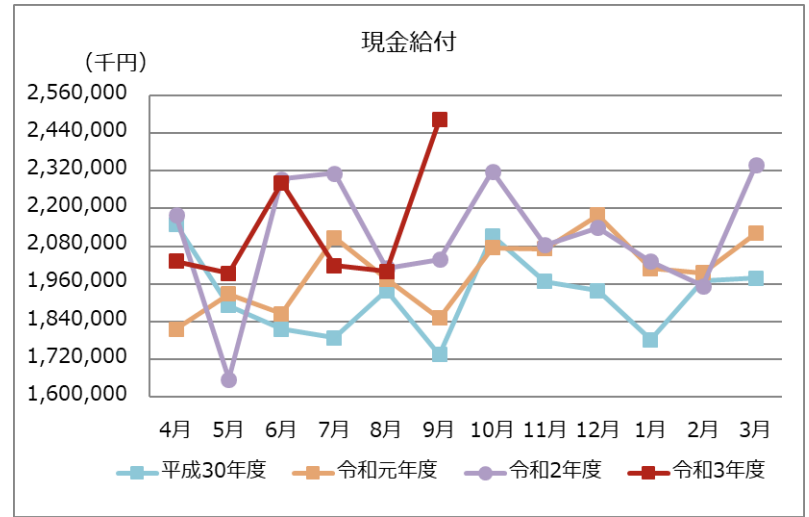
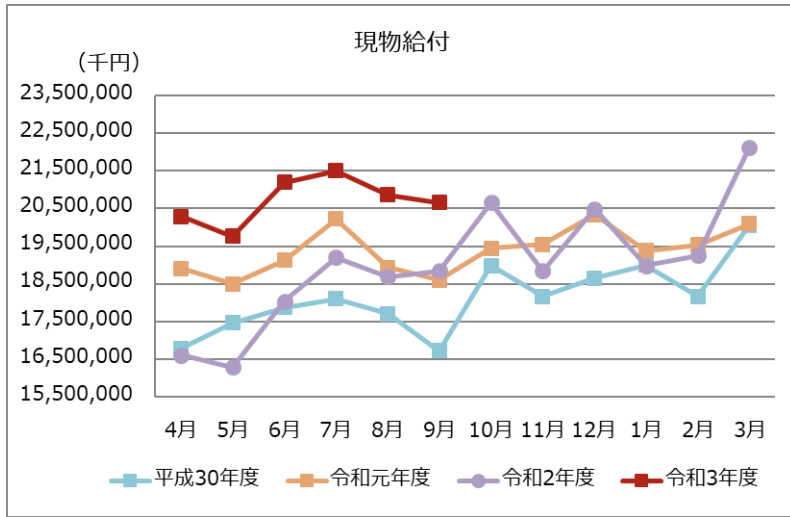
年度推移

(千円)

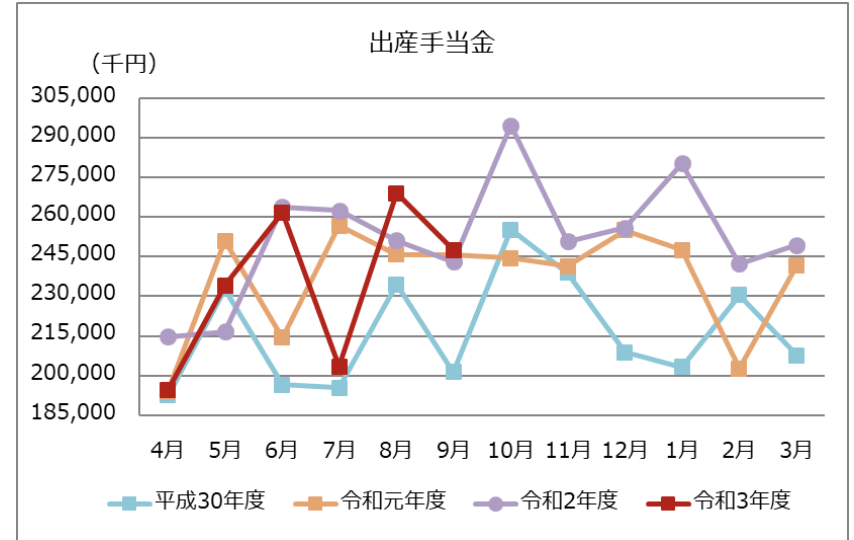
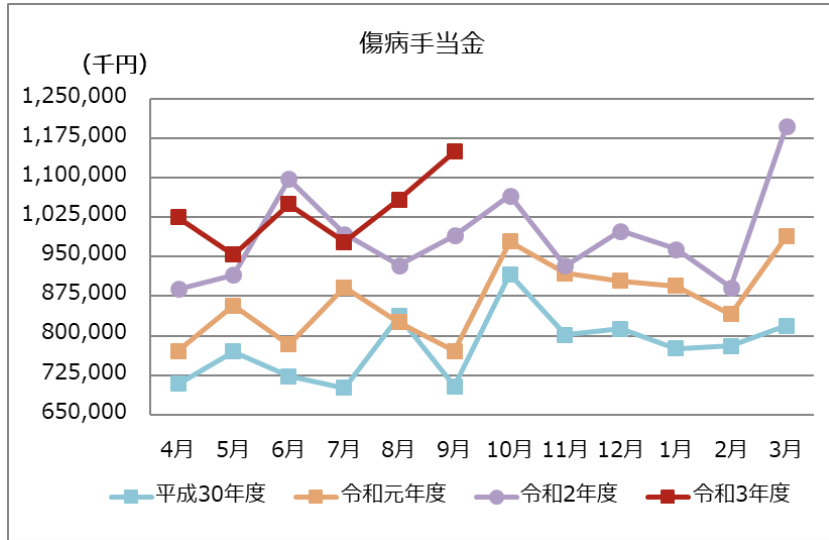
	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
現物給付	130,166,018	131,751,385	140,799,003	143,574,673	147,582,465	155,490,177	164,783,386	181,230,118	190,262,067	206,414,526	217,681,803	232,633,759	227,993,866
現金給付	16,436,197	18,231,286	18,579,331	17,855,432	17,538,557	17,699,138	18,667,838	17,938,221	20,053,705	22,950,283	23,065,515	23,991,033	25,353,557
療養費	2,000,621	2,209,792	2,294,841	2,369,137	2,431,397	2,543,073	2,773,187	2,803,873	3,083,579	3,288,132	3,261,507	3,267,794	3,099,836
高額療養費	2,058,436	2,728,962	2,333,021	2,221,256	1,915,973	1,557,005	1,774,624	1,592,392	1,778,472	1,485,405	1,289,349	1,458,304	1,622,522
傷病手当金	6,369,539	6,844,072	6,854,599	6,283,524	6,090,371	6,324,798	6,565,260	6,912,038	7,557,572	8,348,549	9,349,430	10,425,105	11,870,730
埋葬料	89,125	63,289	78,900	69,342	73,490	69,330	72,759	71,520	76,686	78,650	79,508	79,753	82,855
出産育児一時金	4,739,330	5,139,850	5,657,130	5,461,155	5,501,554	5,543,371	5,637,106	4,452,720	5,308,204	7,295,320	6,487,896	5,918,492	5,652,248
出産手当金	1,177,992	1,245,138	1,360,715	1,450,282	1,525,770	1,661,397	1,844,769	2,105,498	2,248,342	2,453,802	2,597,070	2,840,524	3,024,926



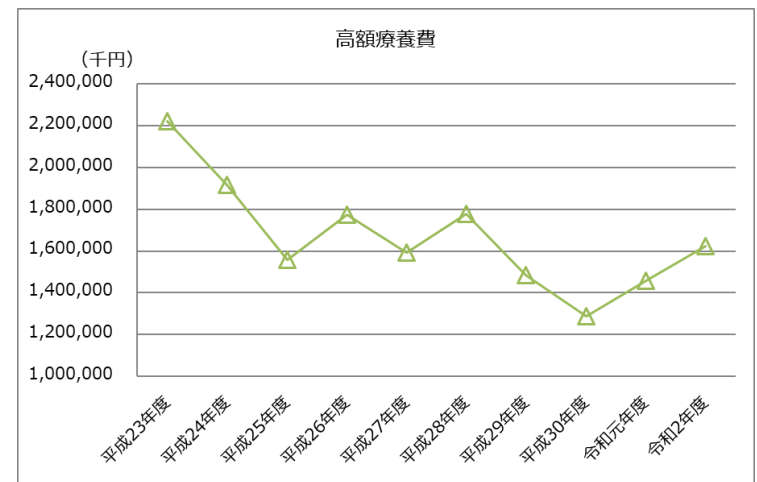
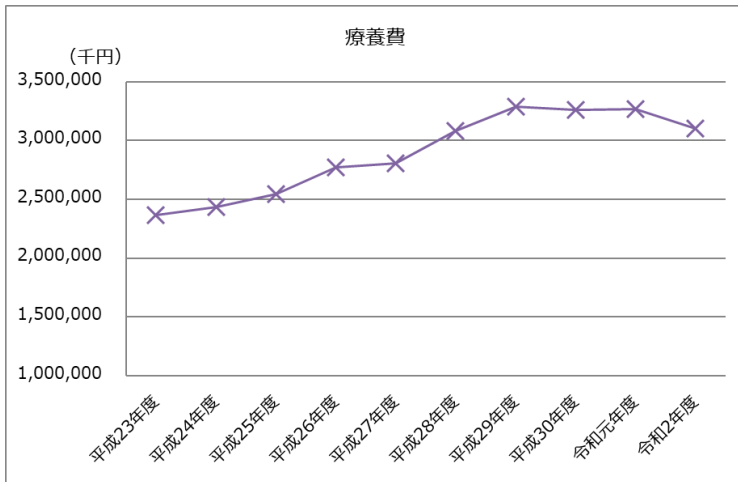
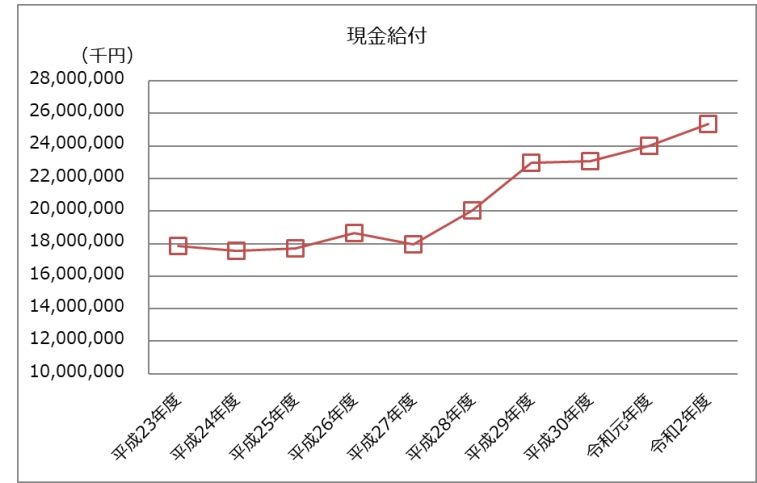
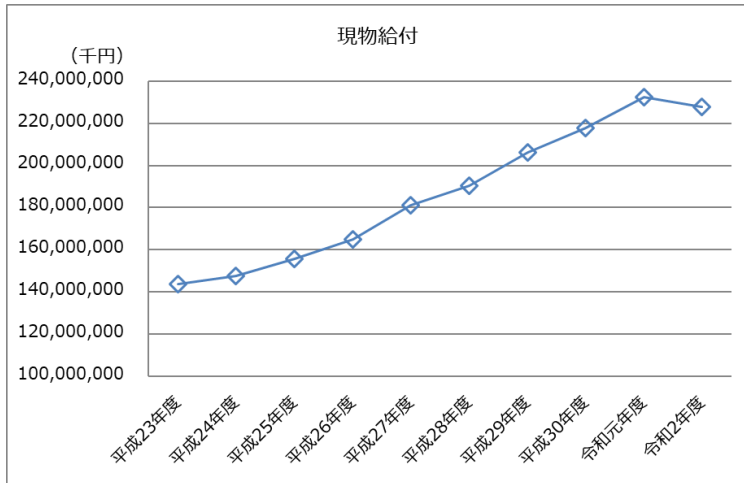
# 神奈川支部 給付の状況(月別)



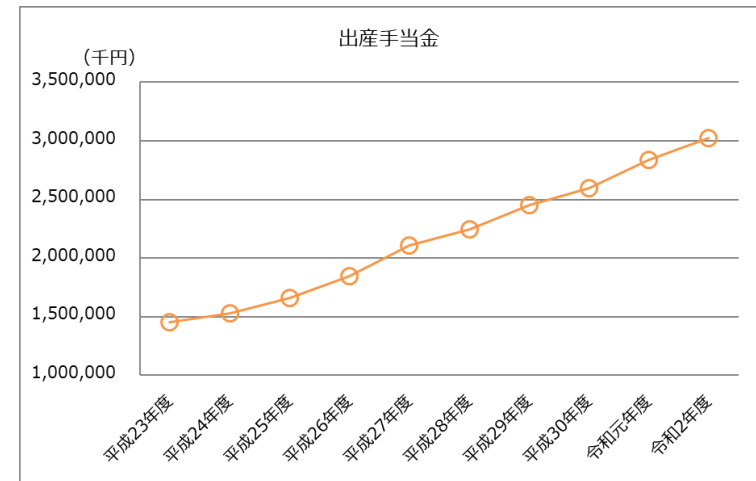
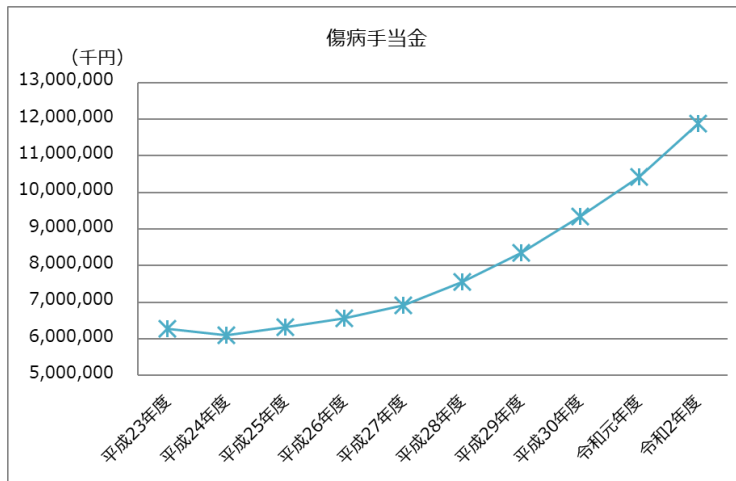
# 神奈川支部 給付の状況(月別)



# 神奈川支部 給付の状況(年度別)

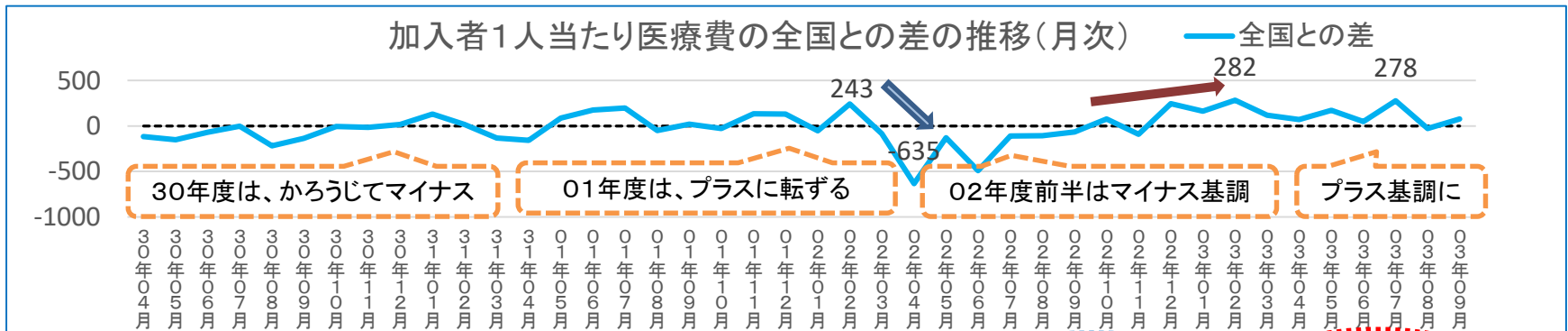
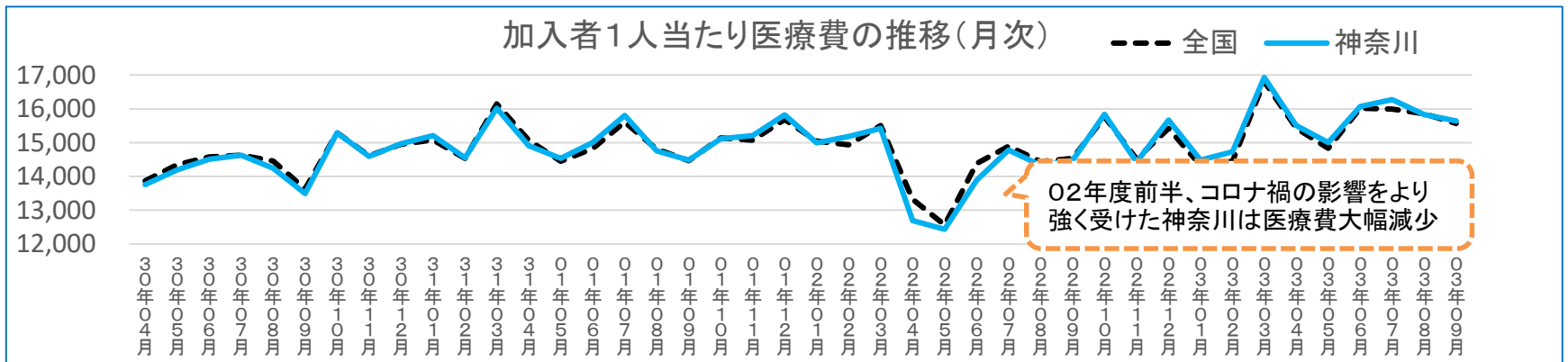


## 神奈川支部 給付の状況(年度別)



# 医療費の最近の動き(月次の動き)

04年度の都道府県単位保険料率算出のベースとなる02年度の加入者1人当たり医療費は全国平均を下回ったが、02年度後半以降は全国平均比プラス基調。



半期    ▲691    +13    +273    +341    ▲1,542    +790    +618

(出所)「協会けんぽ月報」(注:年度の確定値とは一致しない)

2年度は通期でマイナス。3年度は通期でプラス?